

ながと

社会医療法人長門莫記念会 長門記念病院

Vol.13

特集
1

新年のご挨拶

特集
2

感染症対策について

contents

- スタッフ募集のお知らせ
- 私の看護エピソード

2024

新春号

迎春



理事長 年頭挨拶



長門記念病院 理事長
長門 仁

明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、昨年中、当院に賜りました数々のご厚情とご支援に対しまして、職員一同心より御礼申し上げます。

さて、この1月で私が理事長に就任して10年になりました。

2014年に42歳で理事長に就任しましたが、自分には荷が重すぎると感じながらも、多くの職員、地域の皆様に支えられこれまで職責を果たすことができました。この10年を振り返ってみますと、2014年4月に医療、介護の複合施設である「ケアタウンながと」の開設、2015年11月には社会医療法人の承認、2016年4月には因尾診療所の委託運営開始、同年8月には新A館の竣工、2022年4月には血管造影室の運用開始、形成外科の診療開始など多くの新しい取り組みを行うことができました。そして今年の4月からは回復期リハビリテーション病棟、緩和ケア病棟、機能訓練室、厨房が新病棟

で運用開始予定で、長門グループとしては、佐伯市の地域包括ケアの中核となる医療、介護、福祉の提供体制が整うものと考えております。

2014年1月の医療法人の職員は596名（うち医師19名）でしたが、2024年1月には職員は743名（うち医師32名）と年々スタッフは増えてきました。これだけの多くの職員が長門グループを選んでくださり、一緒に仕事ができることは大変幸せなことです。

人口減少、少子高齢化が急速に進むこの地域で、今後も現在と同じような医療、介護、福祉サービスを提供し続けることは非常に大変なことです。医療、介護に関わらず、企業の使命は利益を追求することではなく、事業を続けていくことで社会に貢献し続けることだと考えております。そのため、企業にとっては一緒に頑張ってくれようとする職員を確保することが必要不可欠で、人材確保のためには現状に満足することなく新しいことに「挑戦」していく必要があります。

特に若い世代の人たちに、長門グループを選んでいただき一緒に仕事をしていくためには、これまで以上に魅力のある企業となっていかなければなりません。

こういったことを踏まえ、今年の目標は「チャレンジ!!」（できないではなく、どうしたらできるかを考えよう）としました。

本年の基本指針、重点項目は以下の6項目です。（2024年基本指針、重点項目）

- ①時代・環境の変化に対応できる組織づくり
- ②チーム力を結集した質の高い医療の提供、介護との連携
- ③次世代の組織づくり
- ④新規企画・事業による新たな価値の創出
- ⑤職員満足度の向上
- ⑥利用者満足度の向上

さて、2024年の干支は「甲辰（きのえ・たつ）」で、あまねく光に照らされ、急速な成長と変化が起きる年になると言われています。人目に見える表だった行いも、これまで人目に付かなかった行いも、ありとあらゆるすべてに光が当てられ大きく変化し、これまでの努力が認められ更なる成長を遂げる年になるとのことです。逆に人知れず頑張ってきたこと、自身でも気が付かなかった意外な才能が一気に開花する年になると言われています。

2024年は長門グループにとって大きな変化の1年となりますが、これからも「困っている人を助ける」という基本理念を忘れずに、これまで以上に医療、介護、福祉の分野で地域に貢献し成長できるように職員一同頑張っていますので、本年も温かいご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

皆様方にとりまして、希望に満ちた明るい年となりますことをご祈念申し上げ、私からの年頭の挨拶とさせていただきます。

院長 挨拶



長門記念病院 院長
後藤 陽一郎

有史以来最長の、2024年(R6年)甲辰(きのえたつ・こうしん)の初春を迎え、皆様方に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、私達がかつて経験したことのない、コロナ禍も約4年の経過で何とか収束に向かい、WHO=世界保健機関は、新型コロナ<緊急事態宣言>終了を発表しました。しかし一方では、テドロス事務局長は『これで新型コロナは心配ないというメッセージを国民に送ってはいけない』と述べ、今後も警戒を続けるように各国に呼びかけました。本邦では2023年5月から(5類感染症)になりました。法律に基づき行政が様々な要請・関与をしていく仕組みから、個人の選択を尊重し、国民各自の自主的な取組をベースとした対応になります。

基本的には、季節性インフルエンザと同じと考えればわかり易いと思います。3年間で、効果のあるワクチンや治療薬を私たちは手に入れたので、感染蔓延に対する対応を各自が注意し守ってあげれば、9波の高さは低く、幅も狭く出来るのではないのでしょうか？

ただ、このウイルスの性質はまだ十分に解明されておられません。併発する合併症問題、さらには感染から回復しても倦怠感や味覚異常などの症状が長期間持続し、日常生活に支障が出るケースも報告されています。このような症例は「ロング・コビッド」と呼ばれ大きな問題となっています。

現在、新病棟の増築のために、皆様方に駐車場が遠くなった点や交通規制のために多大な迷惑をお掛けしておりますことをこの場をお借りしてお詫び申し上げます。まもなく竣工して、皆様方にとっても大変有用な病棟が完成しますので、今しばらくご協力のほどお願いいたします。

新病棟では、県南にはない緩和ケア病棟を配置する予定です。本邦は急速に少子・高齢化社会となっています。特に、県南地域は他の地域と比較しても顕著であります。必然的に、高齢者が罹患する疾患には悪性腫瘍(癌)があり、その数は増加しつつあります。目的:QOL(生活の質)の向上、実施時期:診断後早期から終末期、治療方針:疾病の治療と並行して実施する。病気から生じる全人的苦痛に対して、チームでケアする。すなわち、医師と看護師だけでなく、薬剤師・介護職・リハビリ職・管理栄養士・ケアマネ・臨床心理士・ソーシャルワーカー・聖職者・ボランティアなど多職種がチームを組んでケアを行います。地域に必要不可欠な病棟が完成いたします。また、現在B館4Fの回復期病棟が移設し52床から100床に増床となります。

さて、本年はどのような年になるのでしょうか？米大リーグドジャースに入団した大谷翔平選手の想定外の大活躍が見られるのか？はたまた世界各地で行われている悲惨な戦争に何らかの解決策が計られる年となるのか？

いずれにしても、新しい年、令和6年が、皆様にとりまして希望に満ちた輝かしい年となりますように、心から御祈念申し上げます、私の年頭のご挨拶とさせていただきます。

回復期リハビリテーション病棟 副院長挨拶



回復期リハビリテーション病棟
副院長

山口 豊

新春おめでとうございます。

当院は本年4月に新病棟をオープンします。この新しい病棟には、これまで52床であった回復期リハビリテーション病床を100床に増床する予定で、大分県南部では最も多い回復期リハビリテーション病床を有する病院になります。リハビリテーション科医師をはじめ各専門診療科の医師やリハビリテーションセラピスト、看護スタッフ、医療ソーシャルワーカーなど関わる職員も県南では最大規模となり、多職種で協働し、新しく機能的な環境の中で、質の高いリハビリテーションを多くの患者さんに提供できるようになります。回復期リハビリテーションは、病気やケガなど急性期の治療の後で、病状は落ち着いたとしても後遺症や体力が低下して元の生活に戻れない患者さんに、家庭生活や社会への復帰あるいは寝たきり予防などを目標にしたリハビリテーションです。患者さんの誰もが住み慣れた土地でいつまでも楽しく健康に暮らしていくことができるように、この地域の病院として、リハビリテーションの面でもしっかりとその役割を果たしていきたいと思っています。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

看護部長 挨拶



看護部長

司農 ゆかり

新年おめでとうございます。

新型コロナウイルスと向き合い、4年が経過しました。医療現場の状況は感染対策を継続しながら少しずつ、以前の状態に戻りつつあります。昨年度は、第三者機関による病院機能評価を受審し、現状の振り返りをする良い機会となりました。

新しい年を迎え4月には、新病棟の開設と同時に、看護の専門性が活かせる診療科別の病棟編成も考えております。看護職一人ひとりがやりがいを持ち、いきいきと看護実践できるよう、仲間と語りお互いを励まし成長できる働きやすい職場づくりを目指します。

～やさしさと責任～『私たちは、患者様・ご家族様の心に寄り添うあたたかい看護を実践します』という看護部理念のもと、地域に根ざした中核病院として患者様・ご家族様に信頼され安心していただける医療・介護・福祉の質の向上に、より一層努力してまいります。今後とも地域の皆様のアたたかいご理解・ご支援を受け賜りますよう宜しくお願い致します。

本年も宜しくお願い致します。

緩和ケア病棟 副看護部長挨拶



緩和ケア病棟 副看護部長
緩和ケア認定看護師

坪根 麻里子

謹んで新年のお慶び申し上げます

2024年4月より、長門記念病院は大分県南部で唯一の緩和ケア病棟を新規開設します。

緩和ケア病棟とは、がんの治療が困難となり、からだの痛みや心のつらさを和らげるためのケアを提供する病棟です。

当院の緩和ケア病棟のコンセプトは

「あなたらしく 精一杯 生きる」としました。

緩和ケア病棟では、医師、看護師の他、様々な専門スタッフが配置されます。からだやこころの痛みと共に向き合い、患者様の希望を優先するための努力を惜しまず、揺れ動くご家族の気持ちに寄り添います。

患者様が自分らしく生活し、そしてご家族と共に大切な時間を過ごしていただけるよう精一杯、援助いたします。

大分県佐伯市は、海と山に囲まれた自然豊かな地域です。

住み慣れた地元である佐伯で療養を希望される方、豊かな自然の中で療養を希望される方に、生活の場を提供させていただきます。



感染症対策について

～日ごろから出来る対策と気をつけること～

感染管理認定看護師:村西 正美



ここ最近、季節に関係なく様々な感染症がみられています。感染は、細菌やウイルスがからだに入ることによって発症します。感染が成立するには、3つの要因があり、①病原体(菌、ウイルス)②感染経路(感染するみちすじ)③宿主(感染をうけるひと)です。なかでも感染を予防するには、②の感染経路(感染するみちすじ)を断ち切ることがとても大切です。

<感染経路(感染するみちすじ)を断ち切る具体的な例>

- 石けんで手を洗う、またはアルコールによる手指消毒 → 帰宅後の手洗い、食事前の手洗いなど手には多くの菌やウイルスが付着しています。手をきれいにすることは、感染予防の基本です。下痢の場合、ノロウイルスなどの可能性もありますが、その場合、アルコール消毒は効果がないため手洗いが必要です。
- 咳エチケット → 咳やくしゃみをしているときは、マスクを着用しましょう。マスクを常に着用することがなくなった今、症状がある場合や、家庭内に感染症にかかった人がいる場合は、マナーとしてマスクを着用しましょう。
- 室内の換気 → 可能な限り2方向を開放し窓や扉を開けて空気が外にでる流れを作りましょう。

そのほか、自身で「体調おかしいな?」といった場合は、ちゅうちょせず休んで、自分の周りに感染を上げないようにしましょう。また、体調不良時に備えて、解熱剤、常備薬、水分を日頃から準備しておきましょう。そして、感染が成立する要因の③宿主(感染をうけるひと)=自分も、感染をうけないよう運動などで、基礎体力をつけ免疫力(疫を免れる力)を高めることを心がけましょう。家庭内での感染対策においても、感染経路(感染するみちすじ)を断ち切ることは大切です。

施設見学
可能

スタッフ募集

2024年春開設 緩和ケア病棟

2024年春増床 回復期リハ病棟

募集職種

- 看護師
- 介護福祉士
- 薬剤師
- 介護士(資格不要)
- 准看護師
- 社会福祉士
- 看護助手(資格不要)



～一手間を大切に～

私の看護エピソード



ある日、患者さんから「看護師さんらしい看護師やわ」と言われたことがあります。当たり前のように何気ない一言でしたが、患者さんからみると看護師の姿はどのように見え、どんな看護師像を描いているのだろうとその時思いました。

知識・技術があり仕事をテキパキこなす、いわゆる”できる看護師”は救急の場や急性期治療の場では頼りになり患者さんも安心して任せられる存在だと思います。しかし、病棟で療養されている患者さんが求める看護師は基本技術や知識はベースにあるという前提で細かな気遣いと患者さんの訴えに耳を傾けられる人ではないかと考えるようになりました。

以前研修に参加した際、講師の先生の体験談として自分が癌となり患者として手術を受けた時、一番に思ったことは「点滴やモニターの管理、術後の観察はしっかりしてくれているのかしら」ということではなく「汗で顔に引付いた髪を整えて欲しい」「体の位置を変えて欲しい」ということだったと言っていました。髪が乱れていたなら整えるという当たり前で時間もかからないようなことですが、実際の現場ではちょっとした一手間ができていないことが多々あると、その時思いました。

たとえば「爪を切って」「汗を拭いて」「用事をして」など数分以内に終わるような事ですが、今は時間がないと後回しにしがちであり、そのまま忘れ去られてしまうこともあります。そのため、私は忙しさの中にも数分でも時間を確保する努力とちょっとした一手間をかけられようようにしたいです。また、慌しく働いている中でも患者さんや御家族が話しかけやすい雰囲気を作ることが大切だと思うので、いつでも気軽に話しかけてもらえるよう日頃から笑顔心がけ、自分から積極的にコミュニケーションをとっていき検温やナースコール対応時など、「何か用事や困りごとはありませんか?」と一言付け加え、患者さんが「あなたが担当でよかった」と言ってもらえるような看護師でありたいと思います。

4病棟 堀江 真衣

一般外来診療予定表

午前 診療時間 9:00～12:00 (受付 11:30まで)

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土
呼吸器	後藤・平井	後藤・平井三戸	後藤・平井三戸	—	平井・三戸	—
脳神経内科	内田 予約制	三宮 予約制 藤岡 予約制	三宮 予約制 内田 予約制	藤岡 予約制 内田 予約制	三宮 予約制	法化園(月1回)
消化器	長門・入江	松本・高橋	入江・高橋	長門・入江	松本	長門
一般内科	鈴木	安井	安井	—	安井・稲垣	常勤医交代制
循環器	永瀬	—	永瀬	永瀬	—	原田(第1週)
糖尿病	—	—	—	—	—	佐田(月2回) ※1 予約制
脳神経外科	森田	森田	森田	森田	森田	—
泌尿器科	津江	津江	津江	—	津江	津江
外科	花井	花井	—	花井	花井	花井(第2、4週)
形成外科	木村	佐藤	—	佐藤・木村	—	佐藤
精神科 (物忘れ外来)	河原 予約制	河原 予約制	河原 予約制	河原 予約制 山内(第1、3週)	河原 予約制	—
整形外科※2	赤木・徳丸	手術日	赤木・徳丸	赤木・徳丸	赤木・徳丸	—
ペインクリニック(痛外)	竹島 予約制	手術日	—	—	竹島 予約制	—

※1) 診療日はホームページ内「お知らせ」をご覧ください。お問い合わせ下さい。
※2) 整形外科受付:7:30～10:30 午後は手術です。ただし緊急の患者はその限りではございません。

専門外来診療予定表 (受付7:30～) 都合上、休診・変更になる場合がございます。

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土
眼科	—	13:30～ (受付16:00まで)	—	13:30～ (受付16:00まで)	—	9:00～ (受付11:30まで)
耳鼻咽喉科	—	9:00～ (受付12:00まで)	—	9:00～ (受付12:00まで)	—	9:00～ (受付12:00まで)
皮膚科	—	—	—	—	—	14:00～ 月2回 予約制

※3か月以上受診のない方や、前回とは別の症状で受診される方は、受付終了時間の30分前までに来院・受付してください。
※「眼科」は曜日により、診療内容が異なります。詳しくはホームページ内「眼科のページ」をご覧ください。
※「皮膚科」の診療日はホームページ内「お知らせ」をご確認ください。
※「皮膚科」は診療人数に制限があります。ご予約はお電話にて承ります。

午後 診療時間 13:00～17:00 (受付16:30まで)

診療科/曜日	月	火	水	木	金	土
一般内科	鈴木	大野	松本	高橋	鈴木	日直医
循環器内科	—	石川	—	石川	永瀬	—
形成外科	佐藤(フットケア)	—	佐藤(レーザ) ※2、4週	木村(再来のみ)	—	—
専門外来	三宮(物忘れ) 予約制 藤岡(脳神経内科) 予約制 三戸(禁煙) 予約制	—	藤岡 (脳神経内科) 予約制	三戸(聴診COPD等) 予約制 後藤(呼吸器) 予約制 藤岡(脳神経内科) 予約制	藤岡 (頭痛外来) 予約制	—
泌尿器科	検査	津江 予約制	津江 予約制	津江 予約制	津江 14:00～15:30	—
脳神経外科	—	山口 予約制	—	山口 予約制	—	—
外科	花井	花井	花井	花井	花井	—
精神科	河原 予約制	河原 予約制	—	河原 予約制	河原 予約制	—

※手術等の関係上、整形外科の午後の外来は電話などで確認して下さい。
※土曜日(2、4、5週目)の午後の診療は休診です。
※新患の方は受付終了時間の30分前までに来院・受付してください。

編集後記

明けましておめでとうございます。コロナ禍の多くの規制が緩和された昨年でしたが、ようやくお正月らしいお正月が返ってきたような印象です。それでも変化したことはたくさんあります。これからはその変化した事(慣習)も少しずつ当たり前になっていくのですね。

特集の中にもありましたが今年は長門記念病院として大きな変化が期待できる年になると職員も感じております。本誌をご覧になった皆さまにも期待をもっていただけよう2024年もがんばっていきます。よろしくお祈りいたします。

企画広報室



発行 / 長門記念病院企画広報室

〒876-0835
佐伯市鶴岡町1-11-59
TEL.0972-24-3000
FAX.0972-23-6640



随時更新しています

長門記念病院

検索